内視鏡的 胃粘膜下層剥離術を受ける患者様へ

| 経過 | 検査前日 | 治療当日 検査前 | 治療当日 検査後 | 治療後1日 | 治療後2日 | 治療後3~4日 | 治療後5日 |
|-----------------------|---|-----------------------------------|---|---|----------------------------|----------------|---|
| 日時 | 月日 | 月 | B fm | 人 月 日 | 月日 | 月日~月日 | 月日 |
| 治療処置 | 治療の時に履く 弾性ストッキングのサイスを 測ります ※下肢深部静脈の 血流を促進し 血栓予防を図ります | 治療前に弾性ストッキングを 履きます 点滴を開始します | 帰室後2時間は酸素吸入と 心電図モニターを装着します 午前中より開始した点滴は あわせて4本あります | 朝に胃カメラがあいます | 点滴が1本あります ※点滴は食事量・希 | 熱の状況に応じて変わる | 医師の指示により 退院日が決定します ことがあります |
| 食事 | 普通食です (患者様によって治療食の場合があります) 21時からは絶食です水やお茶は飲めます | 前日より絶食中です 12時以降は水分も禁止に なります | 絶食中です 水分も飲むことが出来ません ※翌日の胃力メラの結果が 出るまで飲食はできません | 時間は看護師がお伝え します 夕食から潰瘍食3分粥 が開始になります | | 潰瘍食5分粥 | 潰瘍食全粥 |
| 内服薬 | 中止している薬以外は いつも通り内服して ください | 朝6時頃、指示があった薬を内服してください | 内服薬は中止です | 新しい内服薬が開始にな 常用薬も内服再開です 中止薬がある場合は指定 | | | |
| 注 潮 | 入浴できます と | 点滴開始前に入浴できます | 入浴できません | シャワー浴可です | 入浴できます | | ———— |
| 安静 | 制限はあいません | 検査前は制限はありません 点滴しながら歩行できます | 治療後2時間は ベッド上安静です それ以降は トイレ・洗面所まで 移動できます | 制限はあいきせん | | | |
| ご説明 指導 | 入院生活・治療について 看護師から 説明があいます | 外します | 弾性ストッキングは安静が 解除になったら脱ぐことが できます 黒い便や暗赤色の便の時はお | 知らせください 🌄 | 栄養士から食事指導があ 薬剤師から服薬指導があ | | 帰宅後も便の色を 見るようにしましょう。 中止している薬は医師の 指示に従ってください。 |